

資料5

令和2年度「南区復興支援自治推進事業」計画(案)

(千円)

災害公営住宅交流支援		予算額
(28)	災害公営住宅入居者交流支援	726
コミュニティ形成支援		予算額
(29)	復興版地域コミュニティづくり支援補助金	1,500
(30)	地域コミュニティ形成・強化支援	1,200
防災・減災		予算額
(31)	地域防災力強化	1,184
(32)	避難所運営委員会設立及び活動助成(新規)	1,200
賑わい創出		予算額
(33)	復興賑わいづくり支援助成	2,900
健康・子育て支援		予算額
(34)	被災者健康・子育て支援	690
健康・子育て支援		予算額
(35)	仮設住宅等入居者・退去者交流支援(新規)	600
合計		10,000

28 災害公営住宅入居者交流支援

目的

- ◆ 災害公営住宅入居者が互いに支えあえる関係性の構築を図る

内容

- ◆ 交流サロンの開催
茶話会やものづくりなどを楽しみながら参加者同士の交流を深める。
 - 舞原第1団地：2回（予定）
 - 舞原第2団地：2回（予定）
 - 舞原第3団地：2回（予定）
 - 白藤団地：2回（予定）
- ◆ この交流サロンをきっかけに、今後既存の地域サロンなどの参加につながるよう、令和2年度の実施にあたっては地域の自治会や老人会、その他市の保健福祉事業との連携を検討

29 復興版地域コミュニティづくり支援補助金

目的

- ◆地域の課題解決に向けた取り組みの推進
- ◆地域コミュニティの活性化

内容

- ◆自治会等をはじめとした地域団体等が行う、地域コミュニティ形成や地域の防災・減災に資する地域の自主的な活動に対する助成
- ◆補助対象：校区自治協議会及びその構成団体、町内自治会
- ◆補助金：事業費の1/2（25千円以上300千円以内）
- ◆申請時期：4月下旬～5月下旬

30 地域コミュニティ形成・強化支援経費

目的

- ◆ 絆のある充実したコミュニティの構築
- ◆ 自立的かつ持続可能な地域コミュニティの形成

対象

- ◆ 土鹿野自治会、周辺自治会

概要

- ◆ 令和2年度は、土鹿野地区の支援を継続しつつ周辺地区へ波及させていく。
- ◆ 昨年度の内容を継続し、その基盤となるプラットフォーム（土台）を提案、提供し事業を実施する。

内容

- ◆ フィールドワークと意見交換会の開催
- ◆ 新たなイベントや地域行事等の企画・準備・運営
- ◆ 既存の地域行事等への提案やサポート
- ◆ 先進地視察

31 地域防災力強化経費

目的

- ◆ 防災意識の向上
- ◆ 地域の災害対応力の強化

内容

- ◆ 避難所担当職員を対象とした防災士による避難所運営等の講習を実施。
- ◆ 避難所における新型コロナウイルス感染症対策用資機材及び防災訓練用備品の購入

- ◆ 下半期2回程度の研修会を予定
 - 座学の研修・・・避難所担当職員の責務等
 - 実技の研修・・・HUG・クロスロードなど
- ◆ 基本避難所における新型コロナウイルス感染症対策のための資機材を購入
- ◆ 各校区・町内で開催される避難訓練や防災講座等において活用するための防災テント、組立式水槽、プロジェクターを購入

32 避難所運営委員会活動助成(新規)

目的

- ◆ 避難所運営委員会への活動助成金

内容

- ◆ 助成金30,000円を各避難所運営委員会へ助成する

1 助成の対象・条件

- (1) 設立している避難所運営委員会に対し助成 ⇒ 規約・名簿の作成が必要
- (2) 会議、訓練、研修会などの実績が必須

2 助成・支給の内容 ※助成は活動助成として1回限り（毎年度助成ではない）

3 助成金の使いみちについて

避難所運営委員会の運営等への活用

【使いみちの例】

- ◇ 研修会講師、協力者などへの謝礼
- ◇ 消耗品費（各種事務用品など）
- ◇ 印刷製本費（コピー代など）
- ◇ 訓練や会議などで提供する飲料、非常食など
- ◇ 燃料光熱水費（会議、炊出し訓練などの燃料費、光熱水費など）
- ◇ 郵便料（切手代）、運搬料など
- ◇ 災害対策用物品・資機材、非常食の購入など
- ◇ 会場使用料、車両、機器、用品類などの借上料など

33 復興賑わいづくり支援助成

目的

- ◆地域コミュニティの形成支援

内容

- ◆自治会等をはじめとした地域団体が行う、復興に資する賑わい創出のための事業やイベント等に対する助成

対 象：校区自治協議会及びその構成団体、地域団体等

補助上限：200千円

補 助 率：1/2

申請時期：4月下旬～5月下旬

34 被災者健康・子育て支援経費

目的

- ◆被災者の健康維持
- ◆子育ての不安等の解消

内容

- ◆歯と口の健康づくり支援事業
 - 【日時】9月以降を予定
 - 【場所】災害公営住宅白藤団地等
 - 【内容】歯科相談、化粧療法を活用した口腔ケア教室、8020推進員による啓発
- ◆子育て支援リーダー養成事業 ⇒ **中止**
 - ①子育て支援リーダーの養成（ホームスタートジャパンのオーガナイザー養成講座への派遣）
 - 時期：夏頃派遣予定
 - ②養成した子育て支援リーダーによる研修会の開催
 - 開催：秋～冬頃開催予定
 - 対象：子育て支援関係者

35 仮設住宅等入居者・退去者交流支援(新規)

目的

- ◆被災者の健康維持
- ◆被災者のコミュニティ支援

内容

- ◆仮設住宅に入居中の方、退去された方などを対象に、地域とつながる交流会を実施する

- | | |
|--------|------------------------------|
| 1 対象者 | 南区内の仮設住宅等入居者・退去者 |
| 2 開催時期 | 未定 |
| 3 協力機関 | 民生委員・地域ボランティア等 |
| 4 内容 | 音楽交流・おやつづくり・
ものづくり・健康体操など |

